公告第107号

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
令和８年１０月２７日

契約担当官
航空自衛隊第5航空団
会計隊長　古地　宗則
（公印省略）

1　工事概要
(1)　工 事 名　#299外空調機更新工事
(2)　工事場所　航空自衛隊新田原基地
(3)　工　　期　契約締結日～令和9年3月31日
(4)　本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

2　競争参加資格
(1)　予算決算及び会計令（昭和２２年勅令第１６５号。以下「予決令」という。）第７０条及び第７１条の規定に該当しない者であること。

(2)　防衛省における一般競争（指名競争）参加資格（以下「防衛省競争参加資格」という。）のうち、「管」で級別の格付を受けていること。（会社更生法（平成１４年法律第１５４号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成１１年法律第２２５号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。）

(3)　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（(2)の再度級別の格付を受けた者を除く。）でないこと。

(4)　防衛省競争参加資格の「管」に係る等級（防衛省競争参加資格の資格審査結果通知書（以下「資格審査結果通知書」という。）の記３の等級）がＣ等級以上であること。

(5)　一般競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）、申請書記載の競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）及び資格審査結果通知書の提出期限の日から開札の時点までの期間に、防衛省のいずれかの地方防衛局長又は地方防衛支局長（長崎防衛支局長を除く。）から、工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について（防整施（事）第１５０号２８．３．３１）に基づく指名停止を受けていないこと。

(6)　入札に参加しようとする者の間に資本関係、人的関係又はそれらと同視しうる関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。

(7)　都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者でないこと。

(8)　情報保全に係る履行体制について懸念が存在する者又は業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者は入札参加を認めない。

3　入札手続等
(1)　担当部隊等
〒８８９－１４９２　　宮崎県児湯郡新富町大字新田１９５８１
航空自衛隊第５航空団（新田原基地）会計隊契約班
TEL（０９８３）３５－１１２１（内線：５７３４）
FAX（０９８３）３５－１８０５　　担当：　ﾁｪｻﾅｳ

(2)　入札説明書等の交付

ア　交付期間

令和８年１０月２７日から令和８年１１月１６日まで（行政機関の休日に関する法律（昭和６３年法律第９１号）第１条第１項に規定する行政機関の休日を除く。）の毎日、午前８時１５分から午後５時

イ　交付場所

(1)及び新田原基地ホームページの調達情報

ウ　交付書類

入札説明書、仕様書、申請書、資料、その他、契約担当官が必要と認めるもの

エ　交付方法

手交若しくは新田原基地ホームページの調達情報より入手

なお、仕様書については、公告とともに公示している場合は、新田原基地ホームページの調達情報から入手可能である。

(3)　申請書、資料及び資格審査結果通知書の提出期限等

ア　提出期限

令和８年１１月１６日１７時００分

イ　提出方法

持参又は郵送（書留郵便に限る。）若しくは託送（書留郵便と同等のものに限る。）（以下「郵送等」という。）する。

(4)　入札書等の提出期限等

ア　提出期限

令和８年１１月２７日１７時００分

イ　工事費内訳明細書の提出

工事費内訳明細書についても、入札書と同時に提出するものとする。

ウ　提出方法

持参又は郵送等

※入札書及び工事費内訳明細書を各々封筒に入れて封かんし、入札書を入れた封筒の表に「入札書在中」と朱書きする。さらにこれらを１つの封筒に入れて封かんし、封筒の表に工事名、開札日時及び商号又は名称を記載の上、提出する。また、一般競争参加資格確認通知書（入札説明書第７項第７号に示すもの）又はその写しを提示する。

(5)　開札の日時及び場所

ア　日時　令和８年１２月２日（水）１４時００分

イ　場所　航空自衛隊新田原基地司令部庁舎１F入札室

4　その他

(1)　手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。

(2)　入札保証金

免除

(3)　契約保証金

免除。ただし、落札者は、公共工事履行保証証券による保証（瑕疵担保特約（１年間）を付したものに限る。）を付するものとする。この場合の保証金額は、請負代金額の１０分の１（予決令第８６条の調査を受けた者との契約については１０分の３）以上とする。

(4)　入札の無効　次に掲げる入札は無効とする。

ア　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札

イ　申請書、資料を含む提出書類に虚偽の記載をした者のした入札

ウ　入札に関する条件に違反した入札

(5)　落札者の決定方法
　予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

(6)　落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準（以下「調査基準価格」という。）を下回っている場合は、予決令第86条の調査（以下「低入札価格調査」という。）を行うので、協力しなければならない。

(7)　入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。

(8)　契約書作成の要否
　要

(9)　適用する契約条項
　本工事は、航空自衛隊標準契約条項建設工事請負契約条項、適用契約条項及び暴力団排除に関する特約条項を適用する。

(10)　資料のヒアリングを行う場合がある。

(11)　関連情報を入手するための照会窓口
　３(1)に同じ。

(12)　競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加
　上記２(2)に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も上記３(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(13)　本工事は、現場閉所により週休２日を確保する「完全週休２日制工事(土日)」の試行対象工事である。

(14)　詳細は、入札説明書による。

入 札 ~~（見積）~~ 書

契約担当官
航空自衛隊第5航空団
会計隊長　古地　宗則

令　和　8　年　12　月　2　日

住所、会社名、代表者名

工　　期	契約締結日～令和9年3月31日	工　事　場　所		航空自衛隊新田原基地		
品　名(件名)	規　　格	単位	数量	単　価	金　額	備　考
#299外空調機更新工事	仕様書のとおり	式	1			
	以下余白					
金額(税抜)	￥					

市価調査書

契約担当官
航空自衛隊第5航空団
会計隊長　古地　宗則　殿

令　和　8　年　11　月　7　日

住所、会社名、代表者名

工　　期	契約締結日～令和9年3月31日	工　事　場　所		航空自衛隊新田原基地		
品　名(件名)	規　　格	単位	数量	単　価	金　額	備　考
#299外空調機更新工事	内訳書のとおり	式	1			
	以下余白					
金額(税抜)	￥					

名　　称	摘　　要	数量	単位	単　価	金　額	備　考
＃２９９外空調機更新工事						
Ⅰ　改修機械設備工事						
1　撤去工事						
(1)　ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機(ｾﾊﾟﾚｰﾄ)	屋内:2.8kW×1 屋外:2.8kW×1 撤去後再使用しない	2	台			
(2)　ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機(ｾﾊﾟﾚｰﾄ)	屋内:4.0kW×1 屋外:4.0kW×1 撤去後再使用しない	1	台			
(3)　ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機(ﾏﾙﾁ)	屋内:3.2kW×2 屋外:7.1kW×1 撤去後再使用しない	4	台			
(4)　ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機(ﾏﾙﾁ)	屋内:5.0kW×2 屋外:10.0kW×1 撤去後再使用しない	3	台			
(5)　ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機(ﾏﾙﾁ)	屋内:7.1kW×2 屋外:14.0kW×1 撤去後再使用しない	1	台			
(6)　ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機(ﾏﾙﾁ)	屋内:5.0kW×4 屋外:20.0kW×1 撤去後再使用しない	1	台			
小　計						
2　機器搬入						
機器運搬搬入	クレーン費含む	1	式			
小　計						

名　　称	摘　　要	数量	単位	単　価	金　額	備　考
3　空気調和設備						
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ｾﾊﾟﾚｰﾄ)	屋内:2.8kW×1 屋外:2.8kW×1	2	台			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ｾﾊﾟﾚｰﾄ)設置費	屋内:2.8kW×1 屋外:2.8kW×1	1	式			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ｾﾊﾟﾚｰﾄ)	屋内:4.0kW×1 屋外:4.0kW×1	1	台			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ｾﾊﾟﾚｰﾄ)設置費	屋内:4.0kW×1 屋外:4.0kW×1	1	式			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)	屋内:3.2kW×2 屋外:7.1kW×1	4	台			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)設置費	屋内:3.2kW×2 屋外:7.1kW×1	1	式			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)	屋内:5.0kW×2 屋外:10.0kW×1	3	台			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)設置費	屋内:5.0kW×2 屋外:10.0kW×1	1	式			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)	屋内:7.1kW×2 屋外:14.0kW×1	1	台			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)設置費	屋内:7.1kW×2 屋外:14.0kW×1	1	式			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)	屋内:5.0kW×4 屋外:20.0kW×1	1	台			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)設置費	屋内:5.0kW×4 屋外:20.0kW×1	1	式			
小　計						
計(機械設備)						

名　　称	摘　　要	数量	単位	単　価	金　額	備　考
Ⅱ　改修建築工事						
1　仮設工事						
(1)　墨出し	内部改修 複合改修	183	㎡			
(2)　養生・整理清掃後片付け	内部改修 複合改修	183	㎡			
小　計						
2　金属工事						
(1)　屋内天井下地開口部補強	19形 450×450程度	23	箇所			
(2)　天井点検口	アルミ 450×450	23	箇所			
小　計						
計(建築)						
Ⅲ　冷媒ガス回収及び破壊処理						
冷媒ガス回収及び破壊処理	R410A、 R407C、R22	1	式			
計						

直接工事費						
うち材料費		1	式			
うち労務費		1	式			
計						
共通仮設費						
現場管理費						
うち建退共制度の掛金		1	式			
工事原価のうち現場労働者の法定福利費の事業主負担額		1	式			
工事原価のうち安全衛生経費		1	式			
計						
一般管理費等		1	式			
合計		1	式			

令和 8年　　月　　日

契約担当官
航空自衛隊第5航空団
会計隊長 古地 宗則 殿

住　　所
商号又は名称
代表者　氏名

工 事 費 内 訳 書

工 事 件 名 ：#299外空調機更新工事

工事内訳

名　　称	規　格	数 量	単 位	単　価	金　　額	備 考
直接工事費		1	式			
うち材料費		1	式			
うち労務費		1	式			
計						
共通費						
共通仮設費		1	式			
現場管理費		1	式			
うち建退共制度の掛金		1	式			
工事原価のうち現場労働者の法定福利費の事業主負担額		1	式			
工事原価のうち安全衛生経費		1	式			
計		1	式			
一般管理費等		1	式			
計						
工事価格		1	式			

名　　称	摘　　要	数量	単位	単　価	金　額	備　考
＃２９９外空調機更新工事						
Ⅰ　改修機械設備工事						
1　撤去工事						
(1)　ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機(ｾﾊﾟﾚｰﾄ)	屋内:2.8kW×1 屋外:2.8kW×1 撤去後再使用しない	2	台			
(2)　ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機(ｾﾊﾟﾚｰﾄ)	屋内:4.0kW×1 屋外:4.0kW×1 撤去後再使用しない	1	台			
(3)　ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機(ﾏﾙﾁ)	屋内:3.2kW×2 屋外:7.1kW×1 撤去後再使用しない	4	台			
(4)　ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機(ﾏﾙﾁ)	屋内:5.0kW×2 屋外:10.0kW×1 撤去後再使用しない	3	台			
(5)　ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機(ﾏﾙﾁ)	屋内:7.1kW×2 屋外:14.0kW×1 撤去後再使用しない	1	台			
(6)　ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機(ﾏﾙﾁ)	屋内:5.0kW×4 屋外:20.0kW×1 撤去後再使用しない	1	台			
小　計						
2　機器搬入						
機器運搬搬入	クレーン費含む	1	式			
小　計						

名　　称	摘　　要	数量	単位	単　価	金　額	備　考
3　空気調和設備						
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ｾﾊﾟﾚｰﾄ)	屋内:2.8kW×1 屋外:2.8kW×1	2	台			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ｾﾊﾟﾚｰﾄ)設置費	屋内:2.8kW×1 屋外:2.8kW×1	1	式			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ｾﾊﾟﾚｰﾄ)	屋内:4.0kW×1 屋外:4.0kW×1	1	台			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ｾﾊﾟﾚｰﾄ)設置費	屋内:4.0kW×1 屋外:4.0kW×1	1	式			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)	屋内:3.2kW×2 屋外:7.1kW×1	4	台			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)設置費	屋内:3.2kW×2 屋外:7.1kW×1	1	式			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)	屋内:5.0kW×2 屋外:10.0kW×1	3	台			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)設置費	屋内:5.0kW×2 屋外:10.0kW×1	1	式			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)	屋内:7.1kW×2 屋外:14.0kW×1	1	台			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)設置費	屋内:7.1kW×2 屋外:14.0kW×1	1	式			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)	屋内:5.0kW×4 屋外:20.0kW×1	1	台			
ﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空気調和機 (ﾏﾙﾁ)設置費	屋内:5.0kW×4 屋外:20.0kW×1	1	式			
小　計						
計(機械設備)						

名　　称	摘　　要	数量	単位	単　価	金　額	備　考
Ⅱ　改修建築工事						
1　仮設工事						
(1)　墨出し	内部改修 複合改修	183	㎡			
(2)　養生・整理清掃後片付け	内部改修 複合改修	183	㎡			
小　計						
2　金属工事						
(1)　屋内天井下地開口部補強	19形 450×450程度	23	箇所			
(2)　天井点検口	アルミ 450×450	23	箇所			
小　計						
計(建築)						
Ⅲ　冷媒ガス回収及び破壊処理						
冷媒ガス回収及び破壊処理	R410A、 R407C、R22	1	式			
計						

直接工事費						
うち材料費		1	式			
うち労務費		1	式			
計						
共通仮設費						
現場管理費						
うち建退共制度の掛金		1	式			
工事原価のうち現場労働者の法定福利費の事業主負担額		1	式			
工事原価のうち安全衛生経費		1	式			
計						
一般管理費等		1	式			
合計		1	式			

特　記　仕　様　書

1　件　　名：＃２９９外空調機更新工事
2　工事場所：航空自衛隊新田原基地
3　工事概要：空調機及びその附帯設備撤去更新
4　仕様
　本工事は、本仕様書によるほか、次の関係規定の最新版により施工するものとする。
⑴　公共建築工事標準仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
　（機械設備工事編、電気設備工事編、建築工事編）
⑵　公共建築改修工事標準仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
　（機械設備工事編、電気設備工事編、建築工事編）
⑶　営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
5　一般共通事項
　一般共通事項は、○印の付いたものを適用する。
(1) 現場の収まり、取り合いの関係で設計図書によることが困難又は不都合な場合は、監督官と協議のうえ、施工図を提出し、監督官の承認を受けるものとする。
(2) 現場代理人は、工事現場の整理整頓に心掛け、風紀、衛生、安全、管理及び火災並びに盗難の事故防止に万全を期するものとする。
(3) 本工事実施に当たっての入門及び行動は、交通法規及び基地規則を厳守して行うものとし、工事場所以外への立入を禁止する。やむを得ず工事場所以外への立入を必要とする場合は、監督官に確認の上で行うものとする。
(4) 立入制限区域内での作業をする場合は、事前に立入申請を実施し、許可された者以外、作業を実施してはならない。また、写真撮影については、事前に監督官と調整するものとする。
(5) 基地内の既存施設、工作物及び備品の保護には十分注意を払うものとし、万が一不注意により破損した場合は、契約の相手方の負担において、原形に復旧するものとする。
(6) 工事に必要な書類は、監督官の指示する様式により、指定する期日までに提出するものとする。
(7) 工事写真は、施工前、中、後を撮影し、アルバムに整理して提出するものとする。
⑻　撤去に伴う産業廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和４５年法律１３７号）に基づき適切に処理するものとし、産業廃棄物管理票の写しを提出するものとする。
(9) 発生材の処理については、監督官の指示する場所に整理集積し、発生材調書を添えて引き渡すものとする。
(10) 監督・検査については、契約担当官が定める監督・検査事務処理要領により実施するものとする。
(11) 基地へ入門する車両にドライブレコーダーを搭載している場合、入門前に電源を切り、機能の無効化処置を実施する。
　なお、ドライブレコーダー機能の無効化処置の履行状況については、監督官の確認を受けるものとする。

文書管理者：第5航空団基地業務群施設隊長　作成年月日：2026.10.6　保存期間：5年
保存期間満了日：2032.3.31　枚数：18枚　配布先：会計隊

6　工事参考数量等

項目	工種	品名・規格等	数量	単位	備考
機械設備工事	撤去	ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型空気調和機(ｾﾊﾟﾚｰﾄ) 室内:2.8kW×1、室外:2.8kW×1	2	台	#299ACP-3 #285ACP-2
		ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型空気調和機(ｾﾊﾟﾚｰﾄ) 室内:4.0kW×1、室外:4.0kW×1	1	台	#285ACP-3
		ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型空気調和機(ﾏﾙﾁ) 室内:3.2kW×2、室外:7.1kW×1	4	台	#299ACP-1 #299ACP-4 #299ACP-8 #299ACP-10
		ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型空気調和機(ﾏﾙﾁ) 室内:5.0kW×2、室外:10.0kW×1	3	台	#299ACP-6 #299ACP-7 #285ACP-1
		ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型空気調和機(ﾏﾙﾁ) 室内:7.1kW×2、室外:14.0kW×1	1	台	#168ACP-1
		ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型空気調和機(ﾏﾙﾁ) 室内:5.0kW×4、室外:20.0kW×1	1	台	#299ACP-9
	機器搬入	機器運搬搬入 （クレーン費含む。）	1	式	
	空気調和設備	ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型空気調和機(ｾﾊﾟﾚｰﾄ) 室内:2.8kW×1、室外:2.8kW×1	2	台	同等以上 #299ACP-3 #285ACP-2
		ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型空気調和機(ｾﾊﾟﾚｰﾄ) 室内:4.0kW×1、室外:4.0kW×1	1	台	同等以上 #285ACP-3
		ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型空気調和機(ﾏﾙﾁ) 室内:3.2kW×2、室外:7.1kW×1	4	台	同等以上 #299ACP-1 #299ACP-4 #299ACP-8 #299ACP-10
		ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型空気調和機(ﾏﾙﾁ) 室内:5.0kW×2、室外:10.0kW×1	3	台	同等以上 #299ACP-6 #299ACP-7 #285ACP-1
		ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型空気調和機(ﾏﾙﾁ) 室内:7.1kW×2、室外:14.0kW×1	1	台	同等以上 #168ACP-1
		ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型空気調和機(ﾏﾙﾁ) 室内:5.0kW×4、室外:20.0kW×1	1	台	同等以上 #299ACP-9
建築工事	仮設	墨出し 内部改修 複合改修	183	㎡	
		養生・整理清掃後片付け	183	㎡	
	金属	屋内天井下地開口部補強	23	箇所	
		天井点検口 450×450	23	箇所	
冷媒ガス回収及び破壊処理		R410A、R407C、R22	1	式	

7　共通事項

(1)　完全週休２日制工事

ア　本工事は、完全週休２日制工事（土日）の試行対象工事である。

イ　週休２日の考え方

(ｱ)　完全週休２日（土日）とは、対象期間の全ての週において、原則として土曜日及び日曜日を現場閉所（現場休息）日に指定し、２日以上の現場閉所（現場休息）を行ったと認められる状態をいう。ただし、対象期間の日数が７日に満たない週においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所（現場休息）を行っていれば、達成しているとみなす。また、土曜日又は日曜日に現場作業を行うこととされている場合は、受発注者間で協議した上で、当該曜日に代わる曜日を現場閉所日（現場休息日）に指定するものとする。

月単位の週休２日とは、対象期間内における全ての月で現場閉所（現場休息）日数の割合が２８．５％（８日／２８日）以上の水準に達する状態をいう。ただし、暦上の土曜日及び日曜日の日数の割合が２８．５％に満たない月においては、当該月の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所を行っている状態をいう。

通期の週休２日とは、対象期間において、２８．５％（８日／２８日）以上の現場閉所（現場休息）を行ったと認められることをいう。

なお、降雪、出水期、猛暑日等による予定外の現場閉所についても、現場閉所日数に含めるものとする。

(ｲ)　対象期間は、工事着手日から工事完成日までの期間とするが、そのうち、年末年始６日間及び夏季休暇３日間、工場製作のみの期間、工事全体の一時中止期間、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間などは含まない。

(ｳ)　現場閉所日とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、１日を通して現場及び現場事務所が閉所された日をいう。

ウ　現場閉所実績報告書

受注者は、毎月末までに現場閉所実績報告書を作成し、翌日１０日までに監督官へ提出するものとする。ただし、工事完成月については、監督官が指定する日までに現場閉所実績報告書を提出するものとする。

エ　総合工事工程表の作成

受注者は、発注時の設計図書や発注者から明示される事項を踏まえ、総合工事工程表を作成する。

総合工事工程表を作成するに当たっては、当該工事の規模及び難易度、地域の実情、自然条件、工事内容、施工条件のほか、建設工事に従事する者の週休２日の確保等、下記の条件を適切に考慮する。

(ｱ)　建設工事に従事する者の休日（週休２日に加え、祝日、年末年始及び夏季休暇）の確保

(ｲ)　建設業者が施工に先立って行う労務・資器材の調達、調査・測量、現場事務の設設置等の「施工準備期間」

(ｳ)　施工終了後の自主検査、後片付け、清掃等の「後片付け期間」

(ｴ)　降雪、出水期、猛暑日等の作業不能日数

オ　工事工程の共有

(ｱ)　工事において、受発注者間で工事工程のクリティカルパスを共有し、工程に影響する事項がある場合には、その事項の処理対応者を明確にするものとする。

(ｲ)　円滑な協議を行うため、施工当初において工事工程（特にクリティカルパス）と関連する案件の処理期限（誰がいつまでに処理し、どの作業と関連するのか）について、受発注者で共有するものとする。

(ｳ)　工事工程の共有に当たっては、必要に応じて下請け業者（専門工事業者等の技術者等）を含めるなど、共有する工程が現場実態にあったものとなるよう配慮するものとする。

(ｴ)　工程に変更が生じた場合には、その要因と変更後の工事工程について受発注者間で共有すること。また、工程の変更理由が受注者の責によらない場合は、適切に工期の変更を行うものとする。

カ　対象期間における全ての週において完全週休２日（土日）が達成できていない又は月単位の週休２日が達成できていない場合は、補正した労務費（公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員及び機械設備据付工）、現場管理費及び市場単価等を、請負代金額の変更により減額するものとする。

(2)　施工条件

施工期間中において、各施設の運用を継続するため、官側の運用を最優先するものとする。

(3)　材料の品質等

ア　品質及び性能に関する試験データが整備されていること。

イ　生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。

ウ　安定的な供給が可能であること。

エ　法令等に定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること。

オ　製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。

カ　販売、保守等の営業体制が整えられていること。

注１：本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める所要の品質及び性能を有するものとし、ＪＩＳ及びＪＡＳマーク表示のない材料、その製造者等は、上記ア～カの事項を満たすものとする。

なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督官に提出し、承諾を受けること。ただし、あらかじめ監督官の承諾を受けた場合は、この限りでない。

注２：備考欄、図面に商品名が記載された材料等は、当該商品又は同等以上を使用するものとし、同等以上を使用する場合は、監督官の承諾を受けるものとする。

(4)　本工事に使用する材料等は、設計図書に規定するもの又は所要の品質及び性能を有する同等以上とし、あらかじめ資料等の写しを監督官に提出し承諾を受けるものとする。

なお、使用材料等は、再使用品を使用するとしたものを除き、すべて新品とする。

8　特記事項

(1)　撤去工事

ア　本工事に当たり、水道及び電源の停止は、事前に監督官と工程等を十分協議調整したうえで施工するものとする。

イ　撤去後不要となった各種穴は、監督官に報告後、所定の材料を使用し、原形に復旧するものとする。

ウ　撤去する部材についてはすべて再使用しないものとする。

エ　撤去した金属類は、「５　一般事項」の(9)による。

なお、集積の際は、監督官立会の下、種類毎の重量を契約の相手方が計測し、監督官の確認を受けるものとする。

(2)　機械設備工事

ア　空調機の設置は、その製造会社が発簡する据付工事説明書に従い、適切に設置を行うものとする。

イ　空調機及びその附帯設備設置後は、試運転を行い、異常なく運転することを確認するものとする。異常があった場合は手直しを実施し、再度試運転を行うものとする。

(3)　建築工事

ア　養生及び整理清掃は、入念に行うものとする。

イ　天井点検口の施工時は、開口部補強を行い、既存開口は周りの下地に合わせて補強したうえで施工するものとする。

ウ　天井点検口の設置位置は、天井裏での配管作業等がしやすい箇所を基準とするものとする。

(4)　回収した冷媒ガスの処理

回収した冷媒ガスについては、契約の相手方において関係法規に基づき、適切に破壊処理するものとし、破壊証明書を提出するものとする。

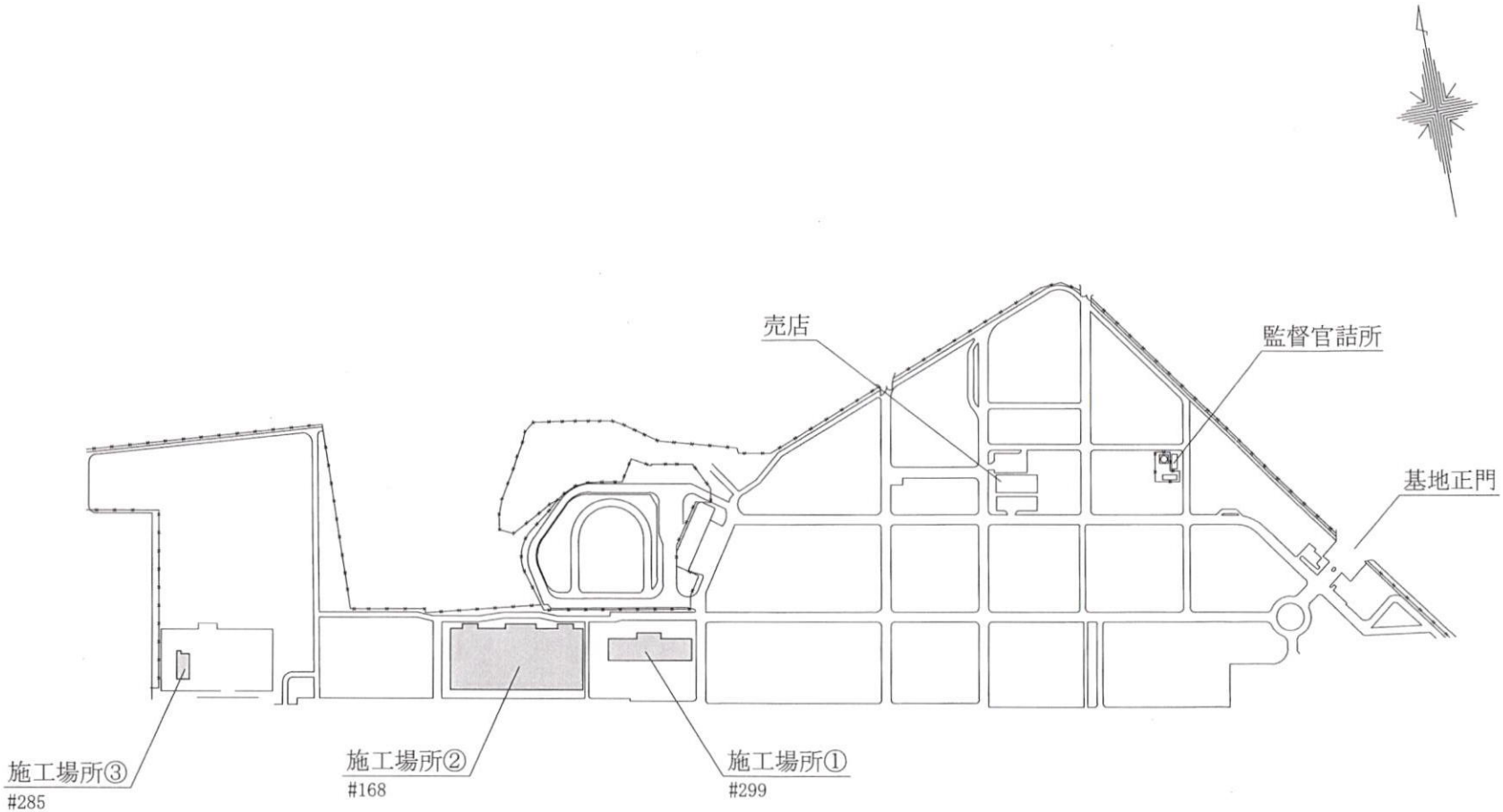
9　その他

(1)　契約の相手方は、施工体制の適正化を図るため、「建築業法（第２４条の８）」及び「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（第１５条）」に基づき、施工体制台帳及び施工体系図を作成し、監督官に提出するとともに、工事関係者が見やすい場所に提示するものとする。

(2)　本工事に必要な資機材等は、契約の相手方の負担にて準備するものとする。

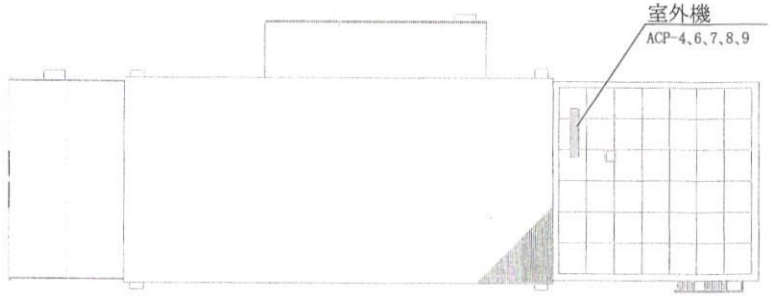
(3)　本仕様書に明記ない事項といえども、技術的に当然施工すべき事項は、契約の相手方の負担において実施する。

(4)　本仕様書の内容に疑義が生じた場合は、契約担当官と協議するものとする。

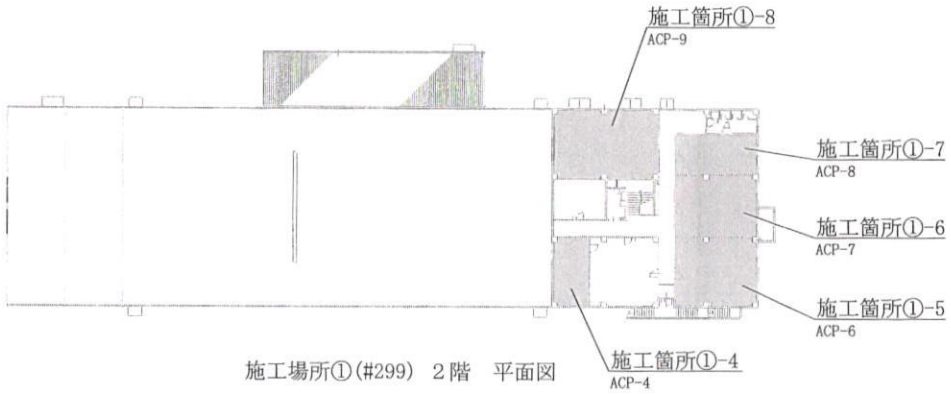


件　名	#299外空調機更新工事	図面番号	1 / 12
図　面	案内図		
縮　尺	図示		
航空自衛隊新田原基地			

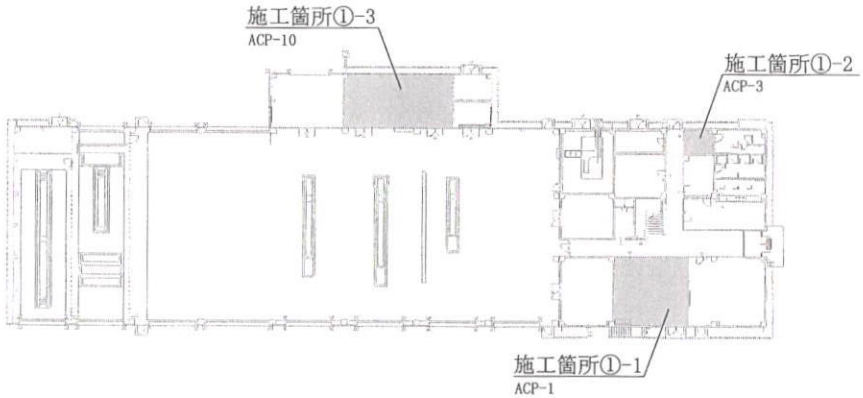
施工場所①



施工場所①(#299) 屋上　平面図



施工場所①(#299)　2階　平面図



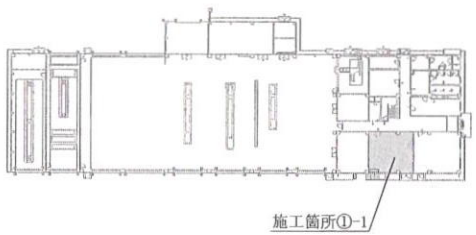
施工場所①(#299)　1階　平面図

既設空調機一覧

施工箇所	製造会社	室内機型式	室外機型式	備　考
①-1	ダイキン	FHYCP40×2台	RYP80L×1台	ACP-1(1F)
①-2	ダイキン	R28CCV×1台	R28CCV×1台	ACP-3(1F)
①-3	ダイキン	FHYCP40D×2台	RYP80L×1台	ACP-10(1F)
①-4	ダイキン	FHYGP40B×2台	RYP80L×1台	ACP-4(2F)
①-5	ダイキン	FHYCP56D×2台	RYP112B×1台	ACP-6(2F)
①-6	ダイキン	FHYCP56D×2台	RYP112B×1台	ACP-7(2F)
①-7	ダイキン	FHYCP40D×2台	RYP80L×1台	ACP-8(2F)
①-8	ダイキン	FHYCP56D×4台	RYP224B×1台	ACP-9(2F)

件　名	#299外空調機更新工事	図面番号	2 / 12
図　面	配置図		
縮　尺	S=1/600		
航空自衛隊新田原基地			

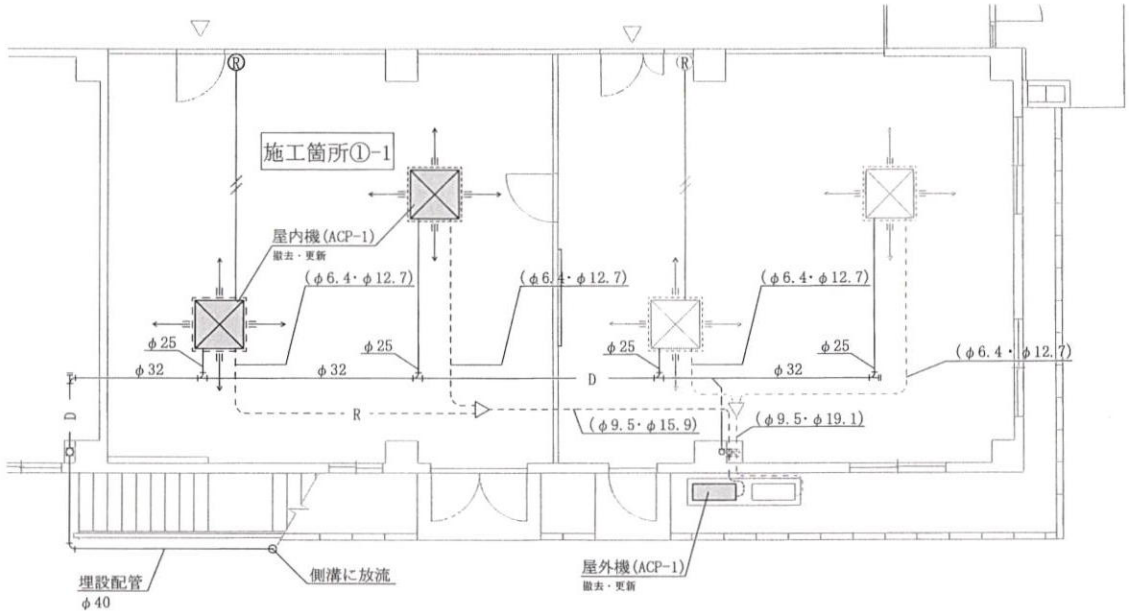
施工場所①



施工場所①(#299)　1階平面図

凡例

—D—	ドレン配管
--R--	冷媒配管
——//	リモコン用配線 CEE1.25sq-2C
Ⓡ	ワイヤードリモコン



施工場所①(#299)　1階平面図

撤去

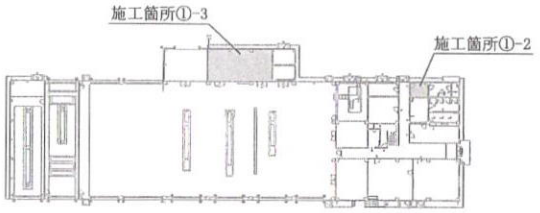
名　称	規　格　等	数量	単位	備　考
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:ダイキン製FHYCP40×2台 (冷房能力3.2kW×2台) 屋外機:ダイキン製RYP80L×1台 (冷房能力7.1kW×1台)	1	台	ワイヤードリモコン ACP-1

新設（機械設備）

名　称	規　格　等	数量	単位	備　考
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:冷房能力3.2kW×2台 屋外機:冷房能力7.1kW×1台	1	台	同等以上 ワイヤードリモコン 転倒防止金具 ACP-1

件　名	#299外空調機更新工事	図面番号	3／12
図　面	詳細図		
縮　尺	S=1/100		
航空自衛隊新田原基地			

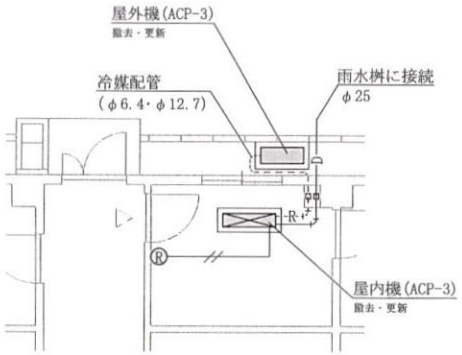
施工場所①



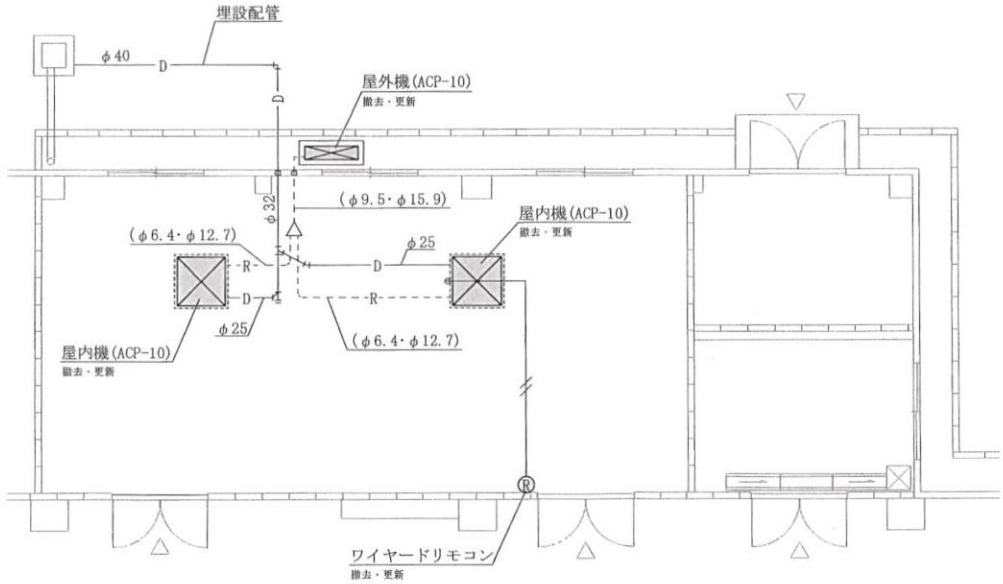
施工場所①(#299)　１階平面図

凡例

―D―	ドレン配管
--R--	冷媒配管
―//―	リモコン用配線 CEE1.25sq-2C
Ⓡ	ワイヤードリモコン



施工箇所①-2



施工箇所①-3

撤去

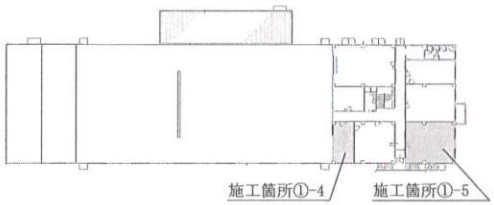
名　称	規　格　等	数量	単位	備　考
パッケージ形空気調和機 (セパレート)	屋内機:ダイキン製F28CCV×1台 (冷房能力2.8kW×1台) 屋外機:ダイキン製R28CCV×1台 (冷房能力2.8kW×1台)	1	台	ワイヤードリモコン ACP-3
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:ダイキン製FHYCP40D×2台 (冷房能力3.2kW×2台) 屋外機:ダイキン製RYP80L×1台 (冷房能力7.1kW×1台)	1	台	ワイヤードリモコン ACP-10

新設（機械設備）

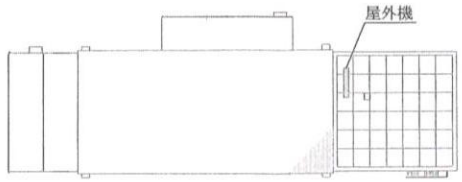
名　称	規　格　等	数量	単位	備　考
パッケージ形空気調和機 (セパレート)	屋内機:冷房能力2.8kW×1台 屋外機:冷房能力2.8kW×1台	1	台	同等以上 ワイヤードリモコン 転倒防止金具 ACP-3
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:冷房能力3.2kW×2台 屋外機:冷房能力7.1kW×1台	1	台	同等以上 ワイヤードリモコン 転倒防止金具 ACP-10

件　名	#299外空調機更新工事	図面番号	4／12
図　面	詳細図		
縮　尺	S=1/100		
航空自衛隊新田原基地			

施工場所①



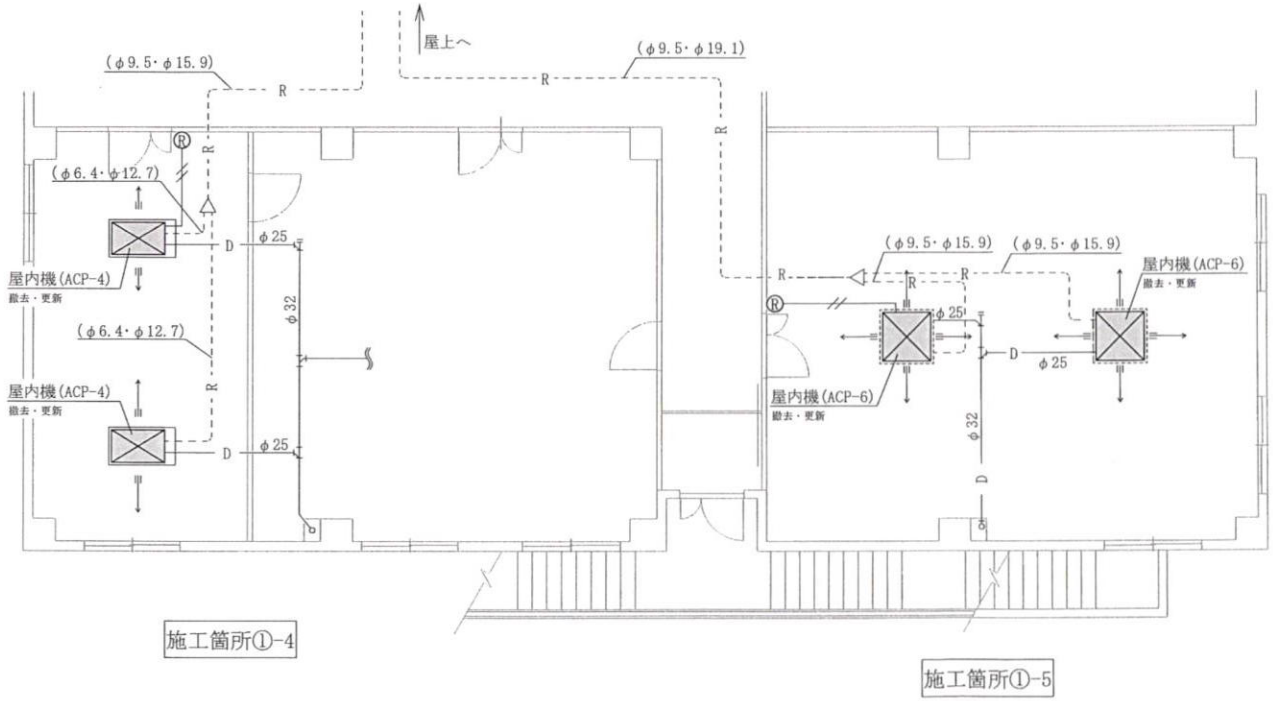
施工場所①(#299)　2階平面図



施工場所①(#299)　屋上平面図

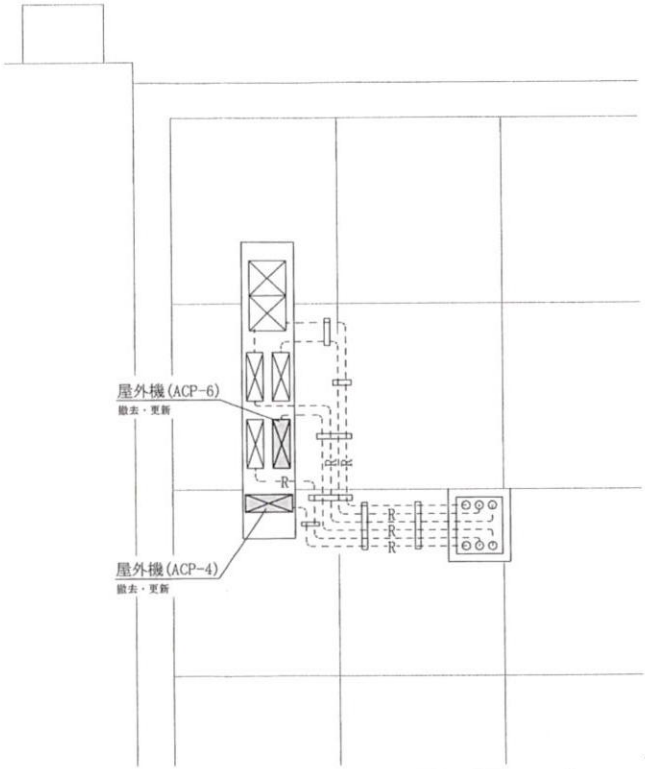
凡例

—D—	ドレン配管
--R--	冷媒配管
⫽	リモコン用配線 CEE1.25sq-2C
Ⓡ	ワイヤードリモコン



施工箇所①-4

施工箇所①-5



施工箇所①-4、5(屋上)

撤去

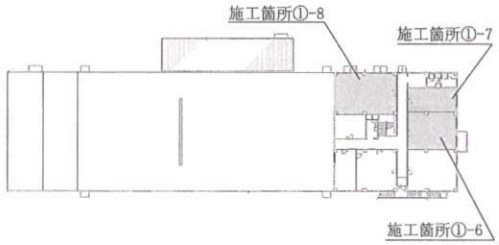
名　称	規　格　等	数量	単位	備　考
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:ダイキン製FHYCP40B×2台 (冷房能力3.2kW×2台) 屋外機:ダイキン製RYP80L×1台 (冷房能力7.1kW×1台)	1	台	ワイヤードリモコン ACP-4
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:ダイキン製FHYCP56D×2台 (冷房能力5.0kW×2台) 屋外機:ダイキン製RYP112B×1台 (冷房能力10.0kW×1台)	1	台	ワイヤードリモコン ACP-6

新設（機械設備）

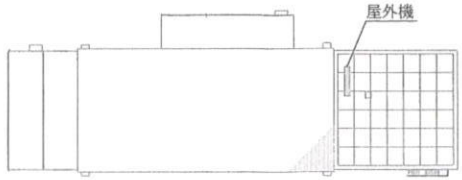
名　称	規　格　等	数量	単位	備　考
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:冷房能力3.2kW×2台 屋外機:冷房能力7.1kW×1台	1	台	同等以上 ワイヤードリモコン 転倒防止金具 ACP-4
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:冷房能力5.0kW×2台 屋外機:冷房能力10.0kW×1台	1	台	同等以上 ワイヤードリモコン 転倒防止金具 ACP-6

件　名	#299外空調機更新工事	図面番号	5 / 12
図　面	詳細図		
縮　尺	S=1/100		
航空自衛隊新田原基地			

施工場所①



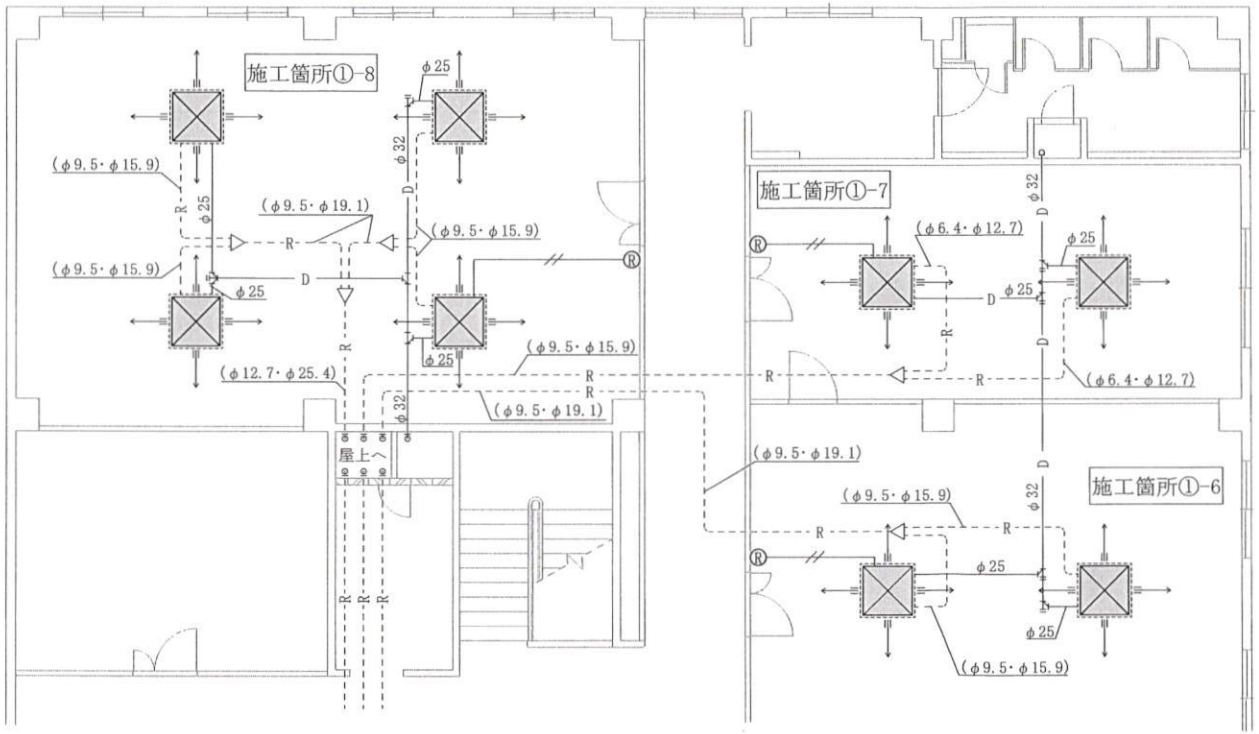
施工場所①(#299)　２階平面図

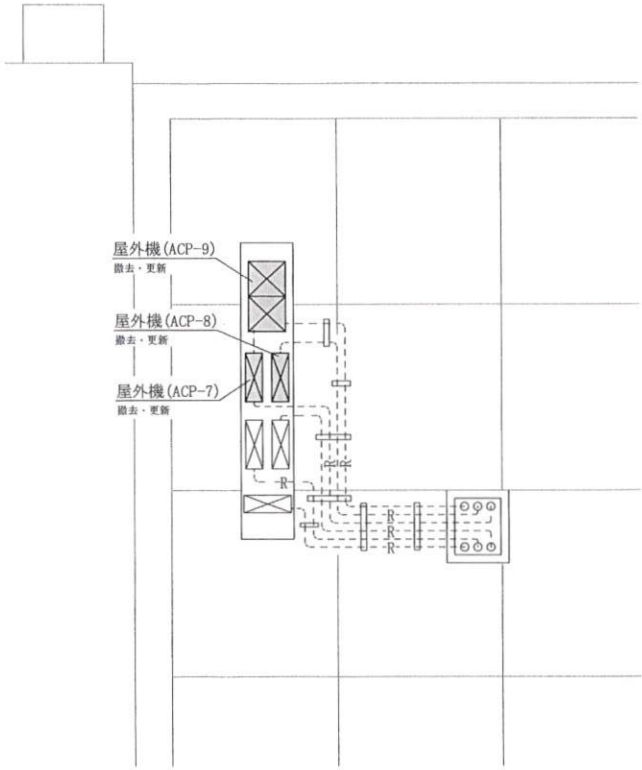


施工場所①(#299)　屋上平面図

凡例

—D—	ドレン配管
--R--	冷媒配管
⫽	リモコン用配線 CEE1.25sq-2C
Ⓡ	ワイヤードリモコン





施工箇所①-6、7、8(屋上)

撤去

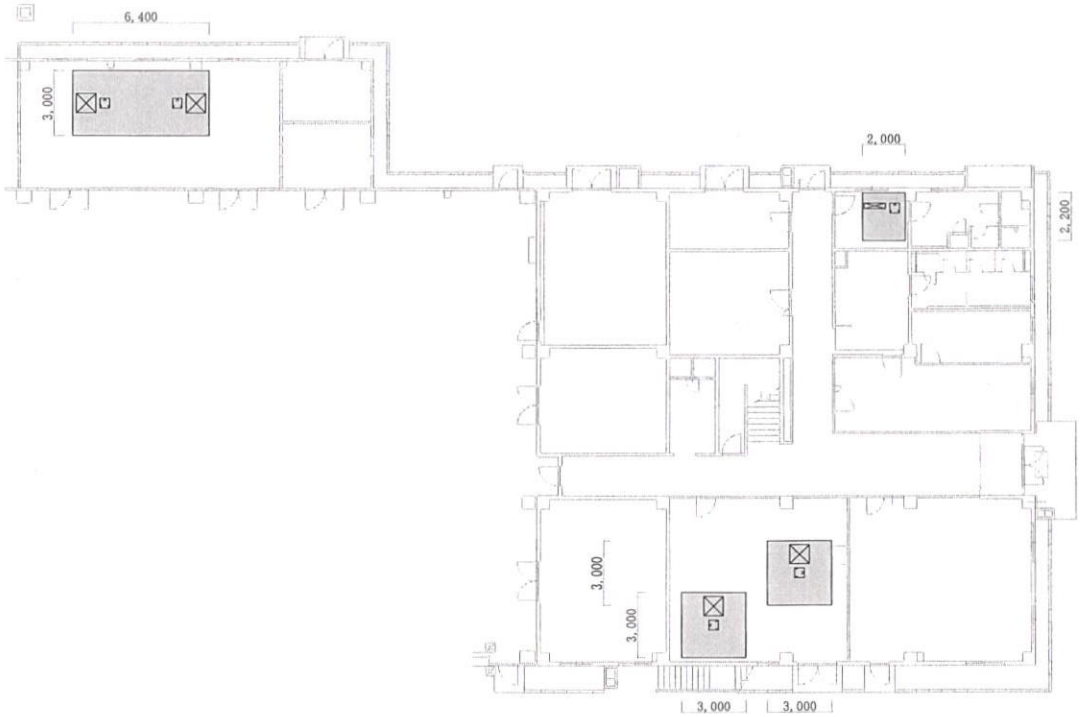
名　称	規　格　等	数量	単位	備　考
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:ダイキン製FHYCP56D×2台 (冷房能力5.0kW×2台) 屋外機:ダイキン製RYP112B×1台 (冷房能力10.0kW×1台)	1	台	ワイヤードリモコン ACP-7
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:ダイキン製FHYCP40D×2台 (冷房能力3.2kW×2台) 屋外機:ダイキン製RYP80L×1台 (冷房能力7.1kW×1台)	1	台	ワイヤードリモコン ACP-8
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:ダイキン製FHYCP56D×4台 (冷房能力5.0kW×4台) 屋外機:ダイキン製RYP224B×1台 (冷房能力20.0kW×1台)	1	台	ワイヤードリモコン ACP-9

新設（機械設備）

名　称	規　格　等	数量	単位	備　考
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:冷房能力5.0kW×2台 屋外機:冷房能力10.0kW×1台	1	台	同等以上 ワイヤードリモコン 転倒防止金具 ACP-7
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:冷房能力3.2kW×2台 屋外機:冷房能力7.1kW×1台	1	台	同等以上 ワイヤードリモコン 転倒防止金具 ACP-8
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:冷房能力5.0kW×4台 屋外機:冷房能力20.0kW×1台	1	台	同等以上 ワイヤードリモコン 転倒防止金具 ACP-9

件　名	#299外空調機更新工事	図面番号	6 / 12
図　面	詳細図		
縮　尺	S=1/100		
航空自衛隊新田原基地			

施工場所①



施工場所①(#299) １階　平面図



施工場所①(#299)　２階　平面図

凡例

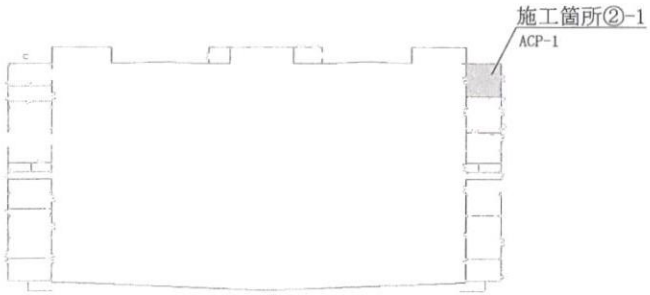
	天井点検口（450mm角）
	空調機（屋内機）
	仮設範囲

新設（建築工事）

名　称	規　格　等	数量	単位
墨出し	内部改修、複合改修	137.3	㎡
養生・整理清掃後片付け	内部改修、複合改修	137.3	㎡
屋内天井下地開口部補強	19形、450×450程度	19	箇所
天井点検口	アルミ、450×450	19	箇所

件　名	#299外空調機更新工事	図面番号	7／12
図　面	天井伏図（建築）		
縮　尺	S=1/250		
航空自衛隊新田原基地			

施工場所②

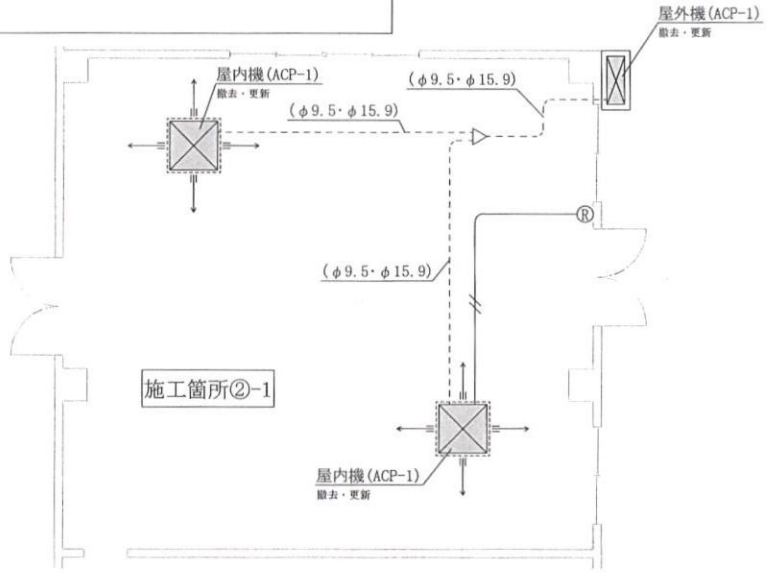


既設空調機一覧

施工箇所	製造会社	室内機型式	室外機型式	備　考
②-1	ダイキン	FHCP80ED×2台	RZRP160BB×1台	ACP-1

凡例

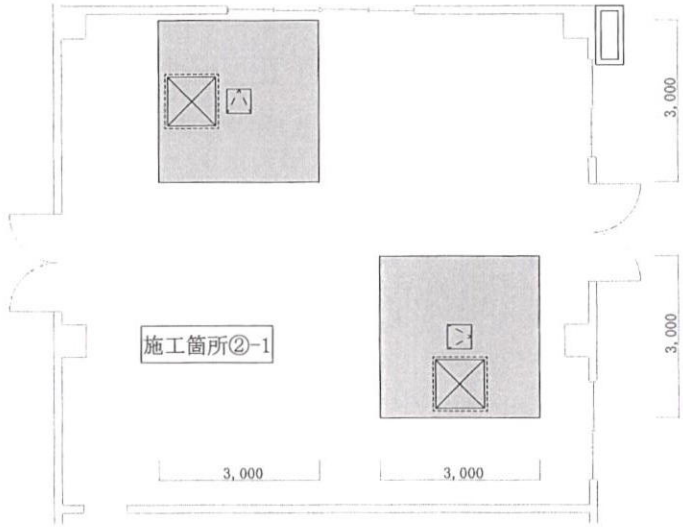
	天井点検口（450㎜角）
	空調機（屋内機）
	仮設範囲



凡例

―D―	ドレン配管
--R--	冷媒配管
―//―	リモコン用配線 CEE1.25sq-2C
Ⓡ	ワイヤードリモコン

施工場所②(#168)　平面図



施工場所②(#168)　天井伏図

撤去

名　称	規　格　等	数量	単位	備　考
パッケージ形空気調和機（マルチ）	屋内機:ダイキン製FHCP80ED×2台（冷房能力7.1kW×2台） 屋外機:ダイキン製RZRP160BB×1台（冷房能力14.0kW×1台）	1	台	ワイヤードリモコン ACP-1

新設（機械設備）

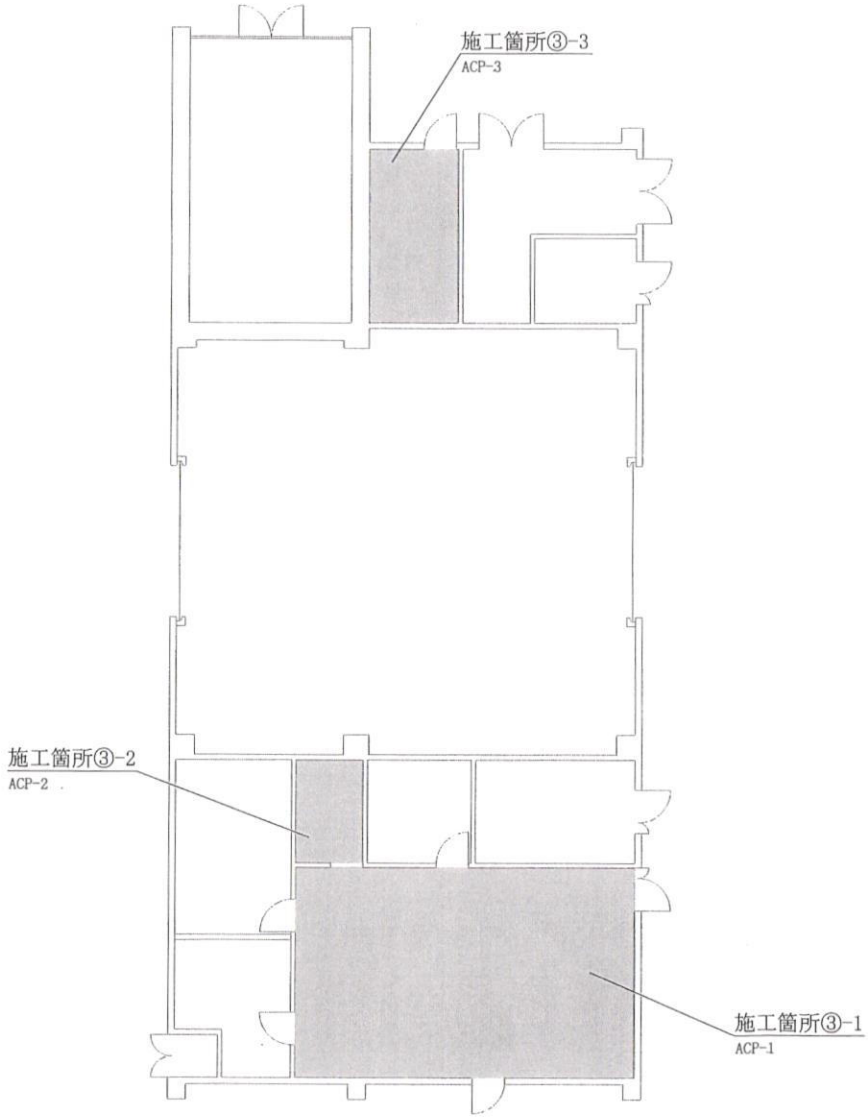
名　称	規　格　等	数量	単位	備　考
パッケージ形空気調和機（マルチ）	屋内機:冷房能力7.1kW×2台 屋外機:冷房能力14.0kW×1台	1	台	同等以上 ワイヤードリモコン 転倒防止金具 ACP-1

新設（建築工事）

名　称	規　格　等	数量	単位
墨出し	内部改修、複合改修	18.0	㎡
養生･整理清掃後片付け	内部改修、複合改修	18.0	㎡
屋内天井下地開口部補強	19形、450×450程度	2	箇所
天井点検口	アルミ、450×450	2	箇所

件　名	#299外空調機更新工事	図面番号	8／12
図　面	詳細図、天井伏図（建築）		
縮　尺	S=1/100		
航空自衛隊新田原基地			

施工場所③



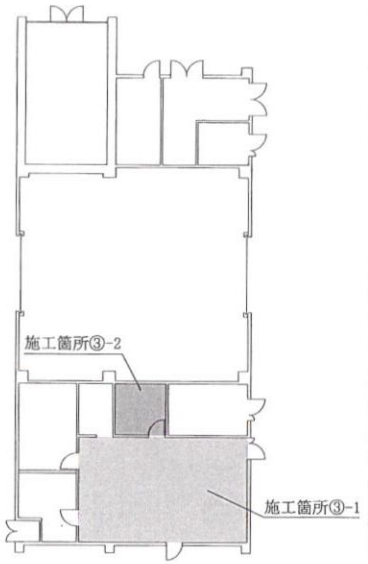
施工場所③(#285)　平面図

既設空調機一覧

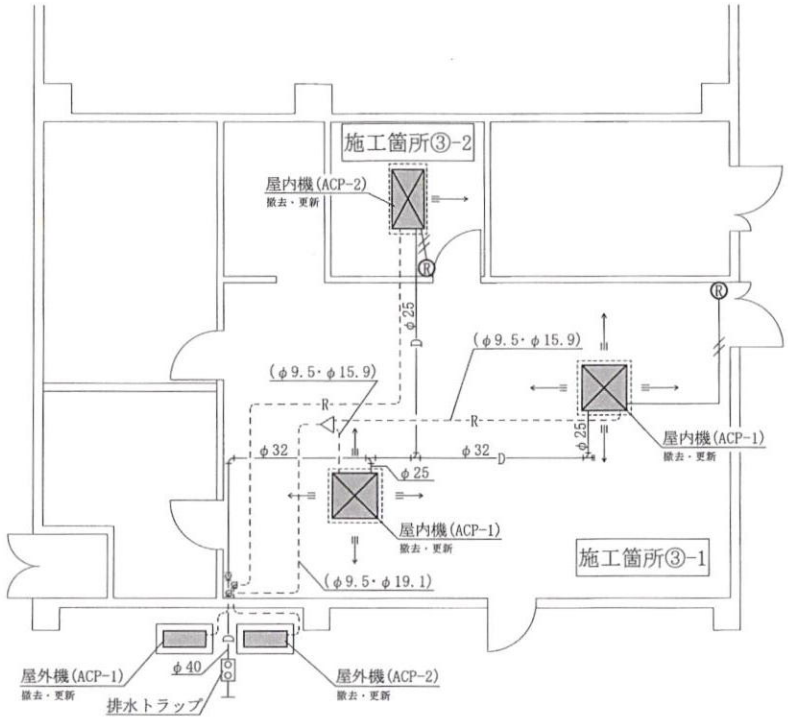
施工箇所	製造会社	室内機型式	室外機型式	備　考
③-1	ダイキン	FHYCJ56B×2台	RYJ112B×1台	ACP-1
③-2	ダイキン	F28ACV×1台	R28ACV×1台	ACP-2
③-3	ダイキン	FHYGJ45L×1台	RTYJ45BV×1台	ACP-3

件　名	#299外空調機更新工事	図面番号	9／12
図　面	配置図		
縮　尺	S=1/150		
航空自衛隊新田原基地			

施工場所③



施工場所③(#285)　平面図



凡例

― D ―	ドレン配管
- - R - -	冷媒配管
―//―	リモコン用配線 CEE1.25sq-2C
Ⓡ	ワイヤードリモコン

撤去

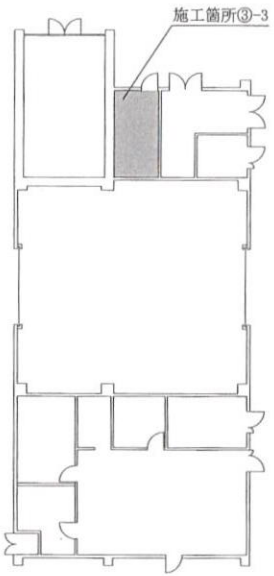
名　称	規　格　等	数量	単位	備　考
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:ダイキン製FHYCJ56B×2台 (冷房能力5.0kW×2台) 屋外機:ダイキン製RYJ112B×1台 (冷房能力10.0kW×1台)	1	組	ワイヤードリモコン ACP-1
パッケージ形空気調和機 (セパレート)	屋内機:ダイキン製F28ACV×1台 (冷房能力2.8kW×1台) 屋外機:ダイキン製R28ACV×1台 (冷房能力2.8kW×1台)	1	組	ワイヤードリモコン ACP-2

新設（機械設備）

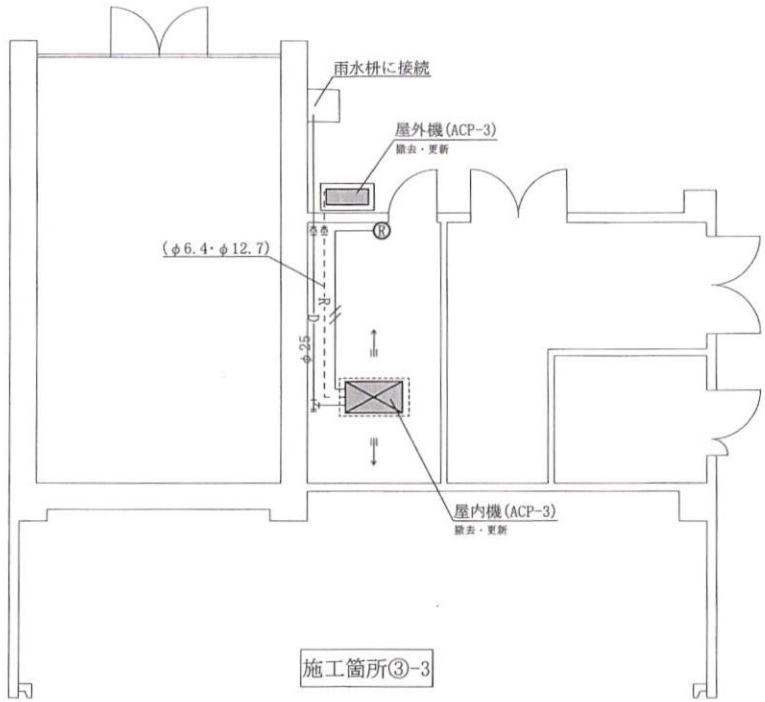
名　称	規　格　等	数量	単位	備　考
パッケージ形空気調和機 (マルチ)	屋内機:冷房能力5.0kW×2台 屋外機:冷房能力10.0kW×1台	1	台	同等以上 ワイヤードリモコン 転倒防止金具 ACP-1
パッケージ形空気調和機 (セパレート)	屋内機:冷房能力2.8kW×1台 屋外機:冷房能力2.8kW×1台	1	台	同等以上 ワイヤードリモコン 転倒防止金具 ACP-2

件　名	#299外空調機更新工事	図面番号	10／12
図　面	詳細図		
縮　尺	S=1/100		
航　空　自　衛　隊　新　田　原　基　地			

施工場所③



施工場所③(#285)　平面図



施工箇所③-3

凡例

— D —	ドレン配管
- - R - -	冷媒配管
——//	リモコン用配線 CEE1.25sq-2C
Ⓡ	ワイヤードリモコン

撤去

名　称	規　格　等	数量	単位	備　考
パッケージ形空気調和機 (セパレート)	屋内機:ダイキン製FHYGJ45L×1台 (冷房能力4.0kW×1台) 屋外機:ダイキン製RTYJ45BV×1台 (冷房能力4.0kW×1台)	1	組	ワイヤードリモコン ACP-3

新設（機械設備）

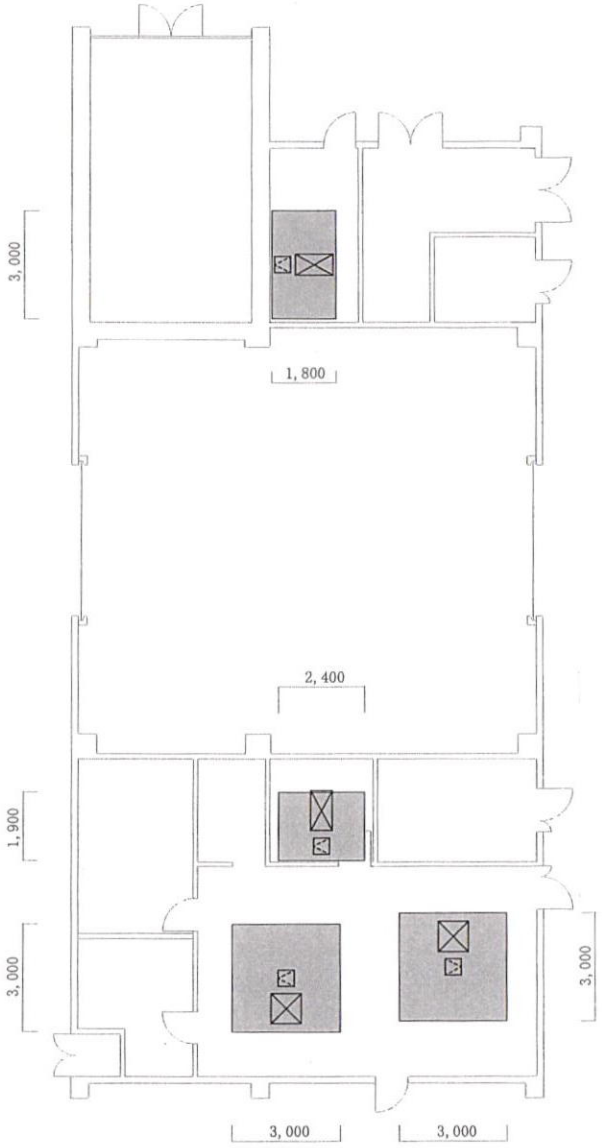
名　称	規　格　等	数量	単位	備　考
パッケージ形空気調和機 (セパレート)	屋内機:冷房能力4.0kW×1台 屋外機:冷房能力4.0kW×1台	1	台	同等以上 ワイヤードリモコン 転倒防止金具 ACP-3

件　名	#299等空調機及び配管更新工事	図面番号	11／12
図　面	詳細図		
縮　尺	S=1/100		
航空自衛隊新田原基地			

施工場所③

凡例

	天井点検口（450mm角）
	空調機（屋内機）
	仮設範囲



施工場所③(#285)　天井伏図

新設（建築工事）

名　称	規　格　等	数量	単位
墨出し	内部改修、複合改修	27.96	㎡
養生・整理清掃後片付け	内部改修、複合改修	27.96	㎡
屋内天井下地開口部補強	19形、450×450程度	4	箇所
天井点検口	アルミ、450×450	4	箇所

件　名	#299外空調機更新工事	図面番号	１２／１２
図　面	天井伏図（建築）		
縮　尺	S=1/150		
航空自衛隊新田原基地			